

各自治区会のサロンを 中心とした 福祉協力員の活動報告

藤原自治区会

藤原地区民生委員・児童委員
栗原 百代

「藤原茶話会」は平成一三年に始まりました。もうやがて二〇年になります。先輩の福祉協力員が地域のつながりを大切にしたいという思いから資金不足の中、努力や工夫をされてつないでくださいました。今は助成や補助があり感謝の気持ちで活動をしています。参加者の笑顔、歌声、体操でできない時の悔しそうなため息。今は小声でおしゃべりも控えめにとなかなかもどかしい活動になつています。が、楽しく笑顔でまた来月会おうね、と言えるように参加者と企画運営する福祉協力委員は元気に頑張ります。



サロンの様子

浅川学園台自治区会

浅川学園台地区福祉協力員
松野 邦子

学園台サロンは、健康づくり・友達づくりのきっかけとなるような、どなたでも気軽に参加できる楽しいサロンを目指しています。

またサロンで、日々不安に思うこと・困ったりしていることなど、皆さんで共有できるような雰囲気づくり・情報交換できるような雰囲気づくりを心がけています。



サロンの様子

今年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、参加者の皆さんとスタッフの安全・安心を考慮し、学園台サロンは延期となっていました。例年行事も中止となり、感染者が急増し、終息の見通しなどは全く立っていません。しかしながら、一〇月よりこのウィルス対策の徹底、ソーシャルディスタンスを保ちながら、待ちに待った学園台サロン再開となりました。六五歳以上の方ならどなたでも参加できます。一度、学園台サロンに遊びに来られませんか？皆さんのご参加を心よりお待ちしております。



メンバーの写真

本城西大平自治区会

本城西大平自治区会には二つのサロンがあります。

大平夢サロン

本城西大平地区民生委員・児童委員
田丸 道代



サロン参加者

毎月第二土曜日 一時、三〇分より医生活け公園のプレハブの事務所で、夢サロンが始まります。一六人で満員です。でも、ここがいいと参加者の声です。今月は年賀状づくりです。もう、他の人には、出さなうと言っている人もおり、自分宛の年賀状です。

今年も頑張りましたね。来年もあせらず、ゆっくり；牛歩の歩みで、元気でやってみようねと、スタンプを押して出来上がりです。おしゃべりをしながらの楽しい時間です。福祉協力員の緒方さんから、参加者全員に、疫病退散のアマビエの、絵手紙を頂きました。早く通常の生活がしたいですね。

公団サロンシニアクラブ

本城西大平地区民生委員・児童委員
中尾 彰子

十一月一〇日一〇時過ぎから集会所が賑やかになります。サロンシニアの時間です、久しぶりに全員揃い、皆様元気です。山本さんをトップに、江上さん、近藤さん、貞末さ



サロン参加者

後に過ぎて行きます。毎回思うのは、皆様の明るい笑い声に満ちている事。来られてみませんか？ オホホ！ アハハ！ グッドデイ！

光貞台自治区会

光貞台ふれあい＊サロンは、地域高齢者が気軽に集える交流の場として、福祉協力員が中心となり開設し、委員が分担してふれあい年間計画を立案（音楽会、ニュースポーツ、健康講座、クリスマスパーティー等）この計画に沿ってサロンの運営を、月に一回（第二火曜日午前二時三〇分～一〇時三〇分）で光貞公民館において、実施していますが、残念ながら今年もコロナのためサロンは中止しています。再開できる日を、福祉協力員一同待ち望んでいます。また、それまで皆さんとの



メンバーの写真

北九州市社会福祉協議会 会長表彰

長年の福祉活動の業績に対して、次の方が、市社協会長から表彰されました。おめでとうございます。 ◎一五年以上従事した方が対象 横田真理、弥富梅代（以上光貞台） ◎五年以上従事した方が対象 大保千津子、鍵山寿子（以上藤原）、山下泰子（光貞台） 敬称略

編集後記

去年の今頃は、春になったらどこに花見に行こうか、ゴールデンウィークはどこに旅行に行こうかと期待に胸膨らませていました。あれから一年、新型コロナウイルス感染拡大という現状が続く、今も気を緩める事が出来ない日々が続いていきます。この状況で心が折れそうな日々もありましたが、そんな日々の中で「今だから出来る事って何だろう？」と考える時間がとも増えた様に思います。多少なりとも頭を揺るがすようになりました。これはきっと脳トレに繋がっていると信じて、これからも今まで通り日々精進しようと思っています。（記：松野邦子）

お願い

社協の運営は皆様の善意に支えられています。篤志寄付・御祝・香典返し寄付等、市民センターで受け付けております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

